

自助と共助

災害が発生したとき、慌てないためには、日頃からの備えが大切です。忘れた頃にやってくる災害から自分と家族を守るために、災害対策を「自助」と「共助」の二つの面から考えます。

自助

災害対策の基本は、「自分の身は自分で守る」＝「自助」です。災害時に慌てることのないよう、日頃から災害に対する知識を深め、避難場所や持ち出し品などを確認し、災害時の行動を家族で話し合っておきましょう。

共助

地震や豪雨災害などの大規模災害になると、公的機関のみでは十分な対応が行き届かない可能性があります。このような場合、「地域住民の皆さんでの助け合い」＝「共助」が必要となります。自治会や自主防災組織など、地域の災害時の共助体制を把握しておきましょう。

自主防災組織

災害の際、最も頼りになるのが隣近所の助け合いです。この助け合いを地域で組織化したものが『自主防災組織』です。

桂川町の自主防災組織は、7つの防災区分に分かれており、平成24年度に各地域で設立されました。活動内容はそれぞれの地域の立地や実情によって様々ですが、概ね次のような活動が行われます。

- 緊急時の連絡網などの作成
- 緊急時に連絡・避難ができる隣近所の体制づくり
- 危険箇所の把握
- 避難経路・避難場所の確認
- 防災に対する心構えなどの啓発
- 災害を未然に防ぐための巡回
- 防災訓練の実施など



情報

災害発生時や災害が起こる恐れがある場合には、正しい情報を得ることが重要です。緊急時には、停電や携帯電話の通信規制などにより、想定していた情報が入手できない可能性もあります。複数の情報源から情報を得る方法を確保しておき、災害に備えましょう。

エリアメール

平成24年から運用を開始しているエリアメールは、大雨や地震などの災害時に、避難情報や緊急情報を配信する災害情報伝達システムです。メールアドレスをういず、配信エリア内の携帯電話に自動的に配信される仕組みとなっております。仕事や買い物などで桂川町を訪れている方にも配信されます。

【配信される情報】

- 災害に伴う避難準備情報や避難勧告、避難指示の情報
- 震度4以上の地震など

防災行政無線

住民のみなさんの生命や安全を守るために必要な緊急情報を迅速に伝達できる防災行政無線の運用を、4月1日より開始しました。災害発生時はもちろん、様々な情報を発信いたします。

【配信される情報】

- 気象に関する情報
- 災害発生に伴う避難情報
- 大規模な災害や事故が発生したときの情報
- 地震情報・有事関連情報
- 時刻放送（毎日12時・18時）
- 行政情報

【放送を聞き逃した場合は…】

自動音声による専用回線で、放送した内容を確認することができます。

☎ 65・1500

問合せ先

桂川町役場

総務課 庶務係

TEL 65・1100

FAX 65・3424